



埜口遥希選手、アジアタレントカップオーディション合格

〔10月26日(水) マレーシア セパンサーキット〕

56RACINGの埜口遥希選手がアジアタレントカップのオーディションに合格し、2017年は海外のレースに参戦する事が決定致しました事、報告させていただきます。

アジアタレントカップとは、オートバイの世界選手権を運営するスペインのドルナスポーツが、アジア及びオセアニア地域におけるライダーの発掘を目的に、2014年に設立されたレースです。

さらにその活躍が認められれば、上級クラスへのステップアップが約束され、最終的には世界グランプリに参戦できるチャンスが掴める夢のあるプロジェクトです。



2017年に行われるアジアタレントカップレースのエントリー資格を有するための募集には、アジア諸国の19ヶ国から600名以上が申請。152名が第一次書類審査に合格し、選ばれた日本人18人の中には我々チームライダーの埜口遥希も含まれ、最終審査会に挑戦しました。

第一次書類審査に合格した152名のライダーに対する最終審査は、10月25日から2日間、マレーシアのセパン・インターナショナル・サーキットで、実技を含む選考会が行われ、最終的に17名のライダーが合格し、埜口遥希選手もその中の一人として難関を突破し、見事選抜されました。

若手ライダー育成を目指す56RACINGとしては、その役割を果たす事ができて嬉しく思います。これも育成プログラムに賛同し、ご支援を頂いているスポンサーの皆様とご声援をいただくファンの皆様のお陰です。

しかし、これは夢の舞台のスタートラインに立ったに過ぎません。選ばれた他の若い選手と切磋琢磨して、夢の実現に向けて頑張りたいと思います。埜口選手も、皆様に感謝の気持ちを持ってアジアタレントカップに挑戦してくれると思います。今後ともご支援・ご声援のほど、よろしくお願いします。





ライダープロフィール

埜口遥希

(のぐち はるき)



Haruki Noguchi



【生年月日】 2001年6月20日生まれ(15歳) 中学3年生

【出身地】 奈良県

【現住所】 奈良県橿原市

【身長】 168 cm

【体重】 48kg

【血液型】 RH+O

【特技】 持久走

【将来の夢】

MotoGPチャンピオンになること



【NSF250R Challenge の目標】

HRC NSF250R Challenge グランドチャンピオン獲得

【主なレース歴と戦績】

2007年 6歳よりキッズバイクでサーキットを走る

2008年 明智ヒルトップサーキット、桶川スポーツランドなどでのRIDING SPORTS CUP、近畿スポーツランド杯キッズバイククラスに参戦
4年間で35レース中13勝の成績を残す

2012年 RIDING SPORTS CUP美浜シリーズMクラス チャンピオン

2013年 近畿スポーツランド杯ミニバイクロードレース
M-EXクラス チャンピオン

まるち杯全国大会 堺カートランドSP-12クラス優勝

2014年 MFJジュニアライセンスを取得、鈴鹿サンデーロードレース
岡山国際サーキット地方選手権、J-GP3クラスに参戦

2015年 56RACINGチームより CBR250RCUP 参戦
CBR250RCUP 鈴鹿グランドチャンピオン大会 出場

* 2016年7月現在

